

それではどうやったらこれを解決する事が出来るのか？特効薬はありません。利権と宗教と頑迷、差別は入り組んで非常に難解なパズルです。

個人と個人の人間関係を作って行く事が最良の方法であろうと思われませんが、これとて万能ではない事が、クロアチア、ボスニア、モンテネグロで現在はコソボ自治州の独立運動でやられている。

民族浄化の行事を見ますと今まで親しくしていた隣人同志が殺し合うという状況が見えます。またセルビア側から見ますとコソボはもともとセルビア領であるのにアルバニア人が多数入り込み、独立を宣言しようとしています。日本に例えれば九州に韓国人が大勢来て独立する様なものですから日本としては承認出来ないのは当然です。どちらにしてもそれぞれの言い分があるんです。

ここで国連難民高等弁務官の緒方貞子さんの

話で締めくくりたいと思います。著書に「紛争と難民、緒方貞子の回想」がありますがここで迫害し続ける当事者達と行動を起こさない先進国に挟まれながら、出来るだけ多くの難民を助けようとするUNHCRの関係者の方々には心を動かされますが難民保護には効果的な政治活動と、外部からの軍事介入が無いと困難であり、大きな原因であります。貧困と教育問題を解決する事が近道でそれ以外の選択は無いと確信しています。

日本の出来ることは現場主義、現場が何を望みどんな援助が必要なのかを性格に掴んで実行し、その国を豊にする事、豊かな教育の行き届いた国に内乱は起きないと信じます。と言うことで私の卓話を終わります。

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
10	11	12	13	14	15	16
	休会 建国記念の日	三条北RC 卓話 山上茂夫会員	三条RC 卓話 熊倉昌平会員	三条東RC 新会員卓話 燕RC クラブ・フォーラム 加茂RC 夜例会	吉田RC 夜例会	米山委員長 セミナー
17	18	19	20	21	22	23
R財団セミナー	三条南RC 「世界理解月間」	三条北RC 卓話 ティモシー・フィニー様	三条RC 卓話 庵地焼 旗野桂子様	三条東RC 外部卓話 燕RC 外部卓話 加茂RC 外部卓話	吉田RC 通常例会	
24	25	26	27	28	29	
	三条南RC 「RI創立記念日」	三条北RC スピーチ 米山奨学生 フェブリ・アンドリアニさん	三条RC 「新春例会」 18:30～	三条東RC 新会員卓話 燕RC 夜例会 加茂RC 会員卓話	吉田RC 通常例会	

★上記以外RC 火曜日 田上あじさい・分水 水曜日 巻 木曜日 見附
記帳受付 14日(木)加茂RC (加茂市産業センター)
15日(金)吉田RC (山岸会計事務所)
27日(水)三条RC (三条信用金庫本店)
28日(木)燕RC (燕三条ワシントンホテル)

お知らせ

2008.3.22 会長エレクト研修

3.22(土) 社会奉仕事業「大山のぶ代」講演会
18:30～ 中央公民館

三条北ロータリークラブ週報

例会日2008.2.5 累計 No.1025 当年 No.30

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ: <http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス: north@sanjo-nrc.org



本日の出席:
67名中42名
先週の出席率:
67名中52名77.661
(前年同期81.25%)

会長挨拶

山中 正会長



平成20年もあつと言う間に1ヶ月が過ぎました。本日も会員の皆様には大変ご多用の中を例会にご出席賜り誠にありがとうございます。

悲しいお知らせですが、当クラブ会員の馬場直次郎さんのご実家のお婆様がお逝去されたとの事、昨日の4

日クラブの事務局の方へご連絡がありました。馬場直次郎さんの実母にあたられますのでクラブの規約に則り対応させて頂きました。

通夜は3日、葬儀は4日、ご実家の阿賀町の方で執り行われました。さて、先週の例会では親睦委員会企画の新年会例会が燕三条ワシントンホテルで開催されました。紅白歌合戦と銘打って日頃カラオケで培った自慢の歌を10名の方からステージに上がって頂き競い合いました。さすが甲乙付けがたく僅か1点差で白組の勝利となりました。『たかがカラオケ、されどカラオケ』歌がこんなに会場を和やかにする事をあらためて感じました。そして、何よりもメンバーの皆様が真剣にマイクを握り、唄うその姿はプロ顔負けと言うか、歌の中に陶醉し、酒には酔わず自分が唄う歌に酔いしれておられました。そして、選曲する曲目はそれぞれのメンバーの皆様の個性、性格を表わしております。恐らく三条北RCの中で『一番歌が上手いカラオケ・チャンピオン』は『あの方?』だと思いますが他の方々の歌を聞きましたら『チャンピオンの座』が危うくなって来ている、そんな気も致しました。いずれにしても、大変楽しいひと時を過ごす事ができました。楽しさを『分かち合えた』新年会例会でございました。企画をして頂き、当日献身的に立ち振舞って頂きました親睦委員会の皆様に心から御礼申し上げます。

今日は地区のセミナーが沢山開催されます。2月9日は第2回会員増強セミナー、2月16日は米山奨学委員長セミナー、2月17日はロータリー財団委員長セミナーが開催されます。開催場所は何れもホテルオークラ新潟です。それぞれ該当する委員長さんには大変ご足労をおかけ致しますがご出席の程宜しくお願い致します。

さて、本日は『RC世界理解月間』と致しまして国際奉仕の岡田委員長さんより卓話をして頂きます。昨年は岡田さんより『世界の水・食料と人口問題』について10月31日の例会で卓話をして頂いております。その時、私は「岡田さんはとてもインターナショナルにも

本日の行事:
「世界理解月間」

「ロータリーの友」
2月号紹介

*縦組み2頁
「いのち輝いて」

*縦組み18頁
「日本とアメリカどうしてこんなに違うの?」

*横組み30頁
「志を同じくする会員と会う」
三条東RC会長 鈴木守男

のをお考えになり、グローバルな視点をお持ちの方である」と印象付けられました。ですから、私の年度で国際奉仕委員長さんとしてお願いしたわけでございます。本日のお話でも大変興味がございます。この後、宜しくお願い致します。

幹事報告

小林繁男幹事

- ・地区国際奉仕委員長より
2008年度夏期交換学生推薦のお願い
募集締め切り 3月末日
- ・三条市総合政策部地域振興課長より
まちづくりサポート交付金公开发表会のご案内
日時 平成20年3月2日(日) 14時から
開場 三条市総合福祉センター
- ・エド.フタRI事務総長より
RI年次報告送付について
- ・ロータリーの友事務所より
「2008年度ロータリー手帳」申し込みについて

第8回理事会

開催日：平成20年2月5日(火) 11:30~12:30
開催場所：三条ロイヤルホテル 出席者数14/14(内委任状1)
出席者：山中 小林(満) 刈岡 安田 佐藤(啓) 小林(繁) 本間(建)
横田 岡田 斎藤(正) 石川(友) 米山(キ) 青柳 星野
協議事項：1. 新年会決算報告 承認
2. 新入会員の件 承認
3. 次年度委員会組織の件 承認
4. 大山のぶ代講演会予算案の件 承認
5. 報告事項 承認
・各ボックス状況

ニコニコボックス：5日現在累計804,000円

- 石川 友意君 次年度の委員会組織を決めさせていただきました。よろしくご協力お願い致します。岡田委員長卓話ご苦勞様です。
- 笹原 壯玄君 2月3日節分鬼踊りは皆様のお陰で天候もサポーターになってくれて大盛況でした。遠くは遠州や尾張から見物に来る人もいて。
- 横田加代子君 新年会に出られなくてすみませんでした。会費の取り消しが出来たと云うことですのでニコニコに協力です。
- 山崎 勲君 ボックスに協力



- ・三条南RCの吉田衛会員が1月31日に逝去されました。2/4に告別式が執り行われました当クラブからは弔電を贈りました。
- ・馬場直次郎会員の母上が2/2に逝去され東蒲原郡阿賀町「新善光寺」に於いて3日にお通夜、4日午後3時から告別式が執り行われました。
- ・新入会員候補の問い合わせを配布いたしました。宜しくお願いします。
- ・東京RC熊平雅人より



「抜萃のつづり67」の
寄贈について

- 星野 義男君 ボックスに協力
米山 忠俊君 〃
落合 益夫君 〃
丸山 達夫君 〃
阿部 勝子君 〃

*1月のコメント賞は今井克義会員です。

世界理解月間



国際奉仕委員会
委員長 岡田 健

世界理解月間と云う事でございます。
事務局より2月5日は担当例会という連絡があり、何を話せば良いのかと聞きましたら、何でも良いとのことなので私の一存で判断させていただきました世界の難民問題です。
最近の新しいデータがありません。1997年現在で2610万人と云うデータがありますがどこまで難民と認定するのかで大きく変わってきますし、数も大変アバウトです。政治難民、経済難民からネットカフェ難民までいます。最悪の例を数例あげてみたいと思います。
まずアフリカ最大の面積を有しますスーダンのダルフル地方の内乱です。これは昔からこの地方に住む非アラブ系黒人農業民族のフル人と13世紀にアラブ地方から侵入して来た遊牧アラブ民族との争いなのです。昔は土地及び水争い程度の小さなものでしたが、石油が出ますと正にそれに油をそそぐ事になりイスラム原理主義の嵐も追い風になり、遊牧アラブ民族はアラブ系民兵組織ジャンジャウィードとして独裁政権の支援を受けております。難民は隣国のチャドとの国境を越えて流出しており国境ではチャド国境警備兵とジャンジャウィードの間で戦闘がおきて双方に戦死が出ています。
国連ではスーダン政府 非難、及び制裁決議



がされましたが、中国、ロシア、パキスタン、アルジェリアの4ヶ国は棄権し制裁は中国の不参加により実効がありません。
他のアフリカ諸国はどうかと云いますと、イスラム原理主義の嵐で国内紛争を抱えていない国は殆どありません。
中でも深刻なのはソマリアのモガディシオ、エチオピア、エトリア紛争、コンゴ、アンゴラ、ルワンダ、モザンビークあげればきりがありません。比較的安全なのはエジプト、チュニジア、リビア、モロッコ、マダガスカル、タンザニア程度です。なおアフリカには53ヶ国あるのです。
次は中東です。最初に出てくるのは当然イスラエル、パレスチナ、レバノン、シリアこれは特別説明する必要は無いと思います。
2番目はトルコ、イラク、イランにまたがるクルド人問題です。(2500万人)の国土を持たない民族ですサダムフセイン時代はイラクから迫害を受け続け、現在はトルコから攻められています。重く長く苦しい歴史を背負った人達です。第一次大戦前よりの苦難です。
3番目は旧ソ連時代の共和国です。チェチェン、北オセチア、グルジアと現ロシアとの動乱。イラク、アフガンも説明省きます。
以上は数例ですが中南米、東欧、東南アジア、数えればきりがありません。
なぜこれほどまでに人間は争うのでしょうか。私は考えますにある個人、又は集団、民族、宗教、国家が他のそれらの権利、財産、生命、価値観、習慣を侵害する処から始まるのであろうと。